

日本留学の感想

九月、十月

20121029 羅筱醇

みなさん お元気ですか。

日本での留学生活はもう一ヶ月が経って、時間がビュンビュン飛んでいくなぁ。
なんか、はやすぎる感じ、時間を止まらせない。

飛行機に乗ることは人生初なので、初めて搭乗手続きを体験して、機内食を味わって映画を見ていたら、いつの間にか福岡空港に着陸した感じだった。到着後は本当に日本に来たなど思った。

全部日本語だ！ いつもテレビで見た日本の風景、街、人々、、、
今、全て瞳に映されてまだ夢の中にいるみたい。

正直、初めて一人で家族と離れて外海留学して、やはり不安や緊張の気持ちがあるんだ。
日本語もうまく話せるから、日本に来たばかり間に、少しがっかりした。文法もう勉強したので。どうして人と話す時全然使えないと自分で考えて、なんか悔しいと思う。日本語はまだまだ勉強不足だ。日本人の先生も中国と台湾はいつも漢字を使う国だから、文法とか、読解とか強いが、欠点は会話のほう少し弱いと言った。今は会話の部分がもっと練習しようと思っている。

最近、日本の生活も学校の授業もだんだん慣れていて、日本の先生、チューター、留学生たち、みんなはとても優しいので、ホームシックが少しずつ消えていく。山大は留学生のためにパーティーを行って、いつもパーティーばかりでいっぱい友達ができた。日本のも外国のものもいる。一緒に旅に行ってお飯を食べて、本当に楽しかったが、体重はだんだん増えていて、ちょっとやばいね！！

学園風景



